

SWEST17 アンケート集計結果 回答数 73名(配布数 150枚)

1. SWEST 全体についてのご感想

1.1 参加していかがでしたか

a. 満足	4 2
b. まあまあ満足	2 6
c. ふつう	4
d. 今一つ	1
e. 不満足	0

1.2 SWESTの何に一番満足されましたか

a. 基調講演	2 0
b. プログラム	1 5
c. ポスター発表	5
d. 参加者間の交流	3 3
e. その他	

1.3 SWEST の開催をお知りになったきっかけは

a. メーリングリスト	1 5	(Toppers、Facebook、swest-discuss)
b. 実行委員から直接	1 6	
c. 上司、同僚からの紹介	2 5	
d. その他	1 4	

その他の内訳

Enpitから、教授から、共催、毎年参加

1.4 SWEST の参加目的をお教えてください（複数回答可）

a. 人（産学、産産）との交流	3 8	
b. 自己啓発	2 3	
c. 議論等の情報交換	2 4	
d. 情報収集	2 8	
e. 成果発表	7	
f. その他	4	(enpit、講師、ポスター発表)

1.5各セッションの発表資料をPDFで先行公開いたしました、利用されましたか

a. 利用した	4 9
b. 利用していない	2 1

1.6 予稿集及びポジションペーパーの電子化を行いました、不都合はありましたか

a. ある	5
b. ない	6 3

aの理由

紙のほうがコミュニケーションを取りやすい。
PCを持っていないから。

1.7 FlashAirによる予稿集・ポジションペーパーのダウンロードポイントを会場に設置しましたが、利用されましたか？

a. 利用した	1 7	
b. 利用していない	3 5	(iosでは利用できないようです)
c. 事前にダウンロードしていた	1 1	
d. 存在を知らなかった	7	

1.8 SWESTの歩き方を配付しましたが、ご覧になられましたか

a. 見た	6 7
b. 見ていない	4

意見：便利でした（3）、もう少し見やすいと良い、次の行動を決めるのに助かった
参考になった、中途半端、迷子にならずよかった、プログラム等役に立った
もう少しコンパクトに、地図がわかりやすくてよい（2）

- 1.9 SWEST の参加費はいかがでしたか。
- | | | |
|-------|---|---|
| a. 適当 | 6 | 7 |
| b. 高い | 0 | |
| c. 安い | 2 | |
- 1.10 SWEST参加費の負担はどなたでしょうか？
- | | | |
|-----------|---|---|
| a. 所属組織負担 | 6 | 1 |
| b. 自己負担 | 9 | |
- 1.11 SWEST会場および地域はいかがでしたか。
- | | | |
|-----------|---|---------|
| a. 満足 | 4 | 5 |
| b. まあまあ満足 | 1 | 9 |
| c. ふつう | 5 | |
| d. 今一つ | 2 | アクセスが不便 |
| e. 不満足 | 0 | |
- 1.12 情報処理学会組込みシステム研究会（SIGEMB）と共同開催でしたがいかがでしょう
- | | | |
|-----------|---|-------------------------|
| a. 満足 | 6 | |
| b. まあまあ満足 | 9 | |
| c. ふつう | 4 | 6 |
| d. 今一つ | 2 | 行く時間がなかった。存在が今一つわからなかった |
| e. 不満足 | 0 | |
- 1.13 Twitter (@SWEST_JP) にて、開催前よりご案内をTweetしましたが、見られましたか
- | | | |
|-----------|---|----------|
| a. 閲覧した | 2 | 0 |
| b. フォローした | 2 | |
| c. RTした | 0 | 気が付かなかった |
- 1.14 Twitterの活用方法についてご意見があればお聞かせください
もっと多く発言があるよい、当日のやりとり・感想をツイートするとか、フォロワーが74
ということで周知不足が否めない
- 1.15 FacebookのSWESTコミュニティにて、開催前よりご案内を投稿しましたが、みられましたか
- | | | |
|-----------|---|---|
| a. 閲覧した | 2 | 0 |
| b. いいね！した | 2 | |
- 1.16 Facebookの活用方法についてご意見があればお聞かせください
SWESTを楽しむための事前情報の公開
2. ポジションペーパーについて
- 2.1 ポジションペーパーは役に立ちましたか
- | | | |
|--------|---|---|
| a. はい | 4 | 8 |
| b. いいえ | 1 | 8 |
| c. その他 | 2 | |
- 2.2 ポジションペーパーをPDFで先行公開いたしました、利用されましたか
- | | | |
|------------|---|---|
| a. 利用した | 4 | 7 |
| b. 利用していない | 2 | 4 |
- 2.3 ポジションペーパーの活用方法についてご意見
紙がよい、氏名とタイトルの一覧ぐらい欲しい、コミュニケーションになる
開催案内投稿はトップに固定し、適宜更新するのが良い、著者名の順に並ぶと良い
3. ポスターセッションについて
- 3.1 ポスター発表はいかがでしたか
- | | | |
|-----------|---|---|
| a. 大変良かった | 9 | |
| b. 良かった | 4 | 3 |
| c. ふつう | 1 | 5 |

- d. 今一つ 0
 e. 不満足 0
 意見：今の方式だと一つ一つ話をきかなとわからないので時間が足りない

3.2ポスター発表の時間は適切でしたか

- a. 長い 1 1 (1.5時間から2時間)
 b. 適切 5 2 (もう少し長くても良い)
 c. 短い 3 (4時間)

3.3 ポスターセッションと同時に開催していた LED-Camp3成果発表会を開催したがご覧になられたか？

- a. 見た 4 2
 b. 見ていない 2 7 (ポスター発表で見れなかった)
 c. どこでやっているのかわからなかった 1

意見：昨年と違い、本人たちの発表と意見交換できたのがよかった

3.4 ポスターセッションについてご意見

内容は良いがもう少し見やすい展示にするとよい、数が減った気がする・さびしい(4)
 以前はもう少し数があった、LED-Campの成果発表がもられず残念、「学」のポスターが減っている

4. 各セッションの感想

4.1各セッションの感想

a満足 bまあまあ満足 cふつう d今一つ e不満足

セッション名	a	b	c	d	e
基調講演 『ウェアラブルシステム・デバイス・応用の現状とこれから』	4 3	1 2	7		
s1a 『mruby の現状と事例紹介』	1 7	6			
S1-b 『開発現場で使う傾聴。その実践と可能性』	1 5	5	1		
S1-c 『イノベーションを語らう会』	3	4	2		
S1-d 『『ワークショップ形式による開発プロセスの振り返り9～もし、組み込みのエンジニアがSWESTのワークショップに参加したら～』	5	1			
S2-a 『セキュリティの要素技術と応用～自動車におけるセキュリティ上の脅威を考える～』	1 3	1 3	1	1	
S2-b 『自律型プロセス改善手法 SaPID (サピッド) と問題モデリングワーク』	8	2			
S2-c 『自ら成長するソフトウェア技術者を育成する。～フォーマラーニングとインフォーマルトレーニング～』	5	2	2	1	
S2-d 『IoT(Internet of Things)の基礎と実践』	8	2			
S3-a 『セキュアエレメントを基点とした車載制御システムの保護－要素技術の整理と考察－』	1 5	6	3	1	
S4-a 『『システム開発文書の品質を考えよう』	8	5	1		
S4-b 『システムセーフティ ～複雑なシステムの安全・危険をどう決めるか～』	1	5	3		2
S4-c 『マルチコプタ型ドローンのための制御と組み込み技術』	8	5	1		
S4-d 『LED-Camp 3.0 ～コンセプトからの授業改善の報告』	2	3	1		
S4-a 『組み込み開発者におくる MISRA C:2012 - 日本語解説書ができるまで-』	2	4	3		
S5-a 『組み込み開発者におくる MISRA C:2012 - 日本語解説書ができるまで-』		3			
S5-b 『“急変しつつあるプログラム言語/モデリング MBD の近況と変遷 “-なぜ提案が最近活発になったのか？ その課題背景を現場目線で共有しよう-』	6	7	1		
S5-c 『Pythonによる高位設計フレームワーク PyCoRAM でFPGA システムを開発してみよう』	1 2		1		
S5-d 『カーネルソースの歩き方 RaspberryPi 演習』	3	2		1	

4.2 次回以降、参加したいセッションテーマがありましたらお聞かせください

- ・バルミューダという会社がパンを美味しく焼けるトースターを出しています。マイコン制御で温度管理しています。今まで10～20分の炊飯器はありましたがトースターというのはありませんでした。12月-2月の新生活シーズンにかけて後続商品がでてくる可能性があります。こういった高付加価値

の製品開発と組込みテクノロジーについて話を聞けると面白いかと思いました。

- ・ウェアラブルデバイスを用いたヘルスケア関連のセッションがあれば是非参加したいと思います
- ・高田先生の始めの言葉にモチベーションが上がった

基調講演

『ウェアラブルシステム・デバイス・応用の現状とこれから』

満足の理由

- ・テーマとしてはタイムリーだと思います。内容としては様々なトピックを取り上げていただいで参考になりました
- ・ウェアラブルの状況が知れた
- ・話がまとまっていてわかりやすく、説明も丁寧だったため
- ・ウェアラブルに対して興味があり、ウェアラブルの現状を知ることができた
- ・ネット上でしか見たことのない話題の人に実際に会えてよかった
- ・ウェアラブルは全くわかっていなかったのが情報収集できてよかった
- ・メガネ型のみ注目していたがウォッチについて動向と可能性を知れたのが良かった
- ・興味深かった
- ・話が分かりやすく、現状のウェアラブルの問題を理解できた
- ・ウェアラブルの全体についての説明されたおり、個人的な興味もあり楽しく聴けました
- ・敬遠していたウェアラブルデバイス等が身近な物になっていることがわかり、興味を持った
- ・ウェアラブルという技術が存在することが知れたから
- ・先生が良かった
- ・ウェアラブルの現状について体験を含めて広く話していただき、理解することができた
- ・ウェアラブル端末、特にレンズのほうに興味があったから
- ・ウェアラブルの現状を分りやすく説明していた、興味を持てた
- ・とても面白かった
- ・非常にわかりやすく、興味をひかれた

まあ満足の理由

- ・ウェアラブルグラスを身に付けていらしたから
- ・ウェアラブルについて多くの情報を収集することができたため
- ・新しいチャンスにつながるアイテム

普通の理由

- ・面白い方の話が聞けた
- ・製品紹介の話が多かったのが研究内容を知れると良かったと思う

S1-a 『mrubyの現状と事例紹介』

満足の理由

- ・開発中の内容のことが聞けて良かった
- ・mrubyについて名前は知っていたが、どのようなもので、どのような使い方をするのか知らなかった為、知ることができた
- ・デモや活発な議論があり、とても勉強になった
- ・mrubyが少しわかったのがよかったから
- ・熱い議論はきいているだけで為になったから

まあ満足の理由

- ・デモ含め、具体的な内容でした。mrubyを使用する障壁は低い印象を受けましたので試してみようと思います
- ・抽象度高いmrubyをハードウェア実装していたことに驚いた
- ・rubyが組込みに使えない理由がわかったから
- ・事例が理解しづらかった（ロボコンEV3）

*S1のセッションを巡りました。いずれも熱気にあふれていました。

S1-b 『開発現場で使う傾聴。その実践と可能性』

満足の理由

- ・演習を通じて、色々と気づく点があったため
- ・傾聴は難しいですがワークで体験でき、改めて聴き方を学ぶことができた

まあ満足の理由

- ・ワーク中心で人と交流できたことがよかった

- ・まじめにやりたい人が酔っぱらいに邪魔されちゃう、とはいえ酔っぱらいにも全力で楽しんでほしい

S1-c 『イノベーションを語らう会』

満足の理由

- ・活発な議論ができたので有意義でした

まあ満足の理由

- ・内容はよかったが昼のセッションにした方が良かったかも

S1-d 『ワークショップ形式による開発プロセスの振り返り9～

もし、組み込みのエンジニアがSWESTのワークショップに参加したら～』

満足の理由

- ・さすがの安定した内容
- ・文章でのやりとりの難しさを実感できた

まあ満足の理由

- ・ワークショップのテーマが良かった。ちょっと時間が長かった

S2-a 『セキュリティの要素技術と応用 ～自動車におけるセキュリティ上の脅威を考える～』

満足の理由

- ・通信技術による進歩においてセキュリティは重要であると考えている為、その話がきけたため
- ・勉強になった
- ・自動車のセキュリティは全くない状態であることがわかり、また、これ方対策をどう取るべきか聞くことができよかったです
- ・車に乗るとき、重要になってくる話があり面白かった

まあ満足の理由

- ・知識をあまり持っていない僕でも分りやすく説明されていたため
- ・基本的な部分から説明してもらえたので理解しやすかった
- ・セキュリティに関してポイントをつかむことができたため
- ・セキュリティに（特に車載）の知識があまりない状態で参加でしたが、Pointを抑えた説明でとても勉強になりました
- ・セキュリティの基本をおさらいする気持ちで聞いていました。メリハリのある講演でした、

普通の理由

- ・セキュリティを勉強している身としては良い復習の機会となった。しかし、後のS3のセッションと若干被っており、こちらの方が内容が薄いように感じた

S2-b 『自律型プロセス改善手法SaPID（サピッド）と問題モデリングワーク』

満足の理由

- ・人に注目するのが良い
- ・プロセス改善だけでなく、問題解決、自律的なチームにしていくアプローチが学べた
- ・現場の困りごとと一致していて、解決のヒントがもらった

まあ満足の理由

- ・チームで活動するときはリーダーの人間性が大事であり、風通しの良い雰囲気作りが大事であることが理解できたから

S2-c 『自ら成長するソフトウェア技術者を育成する。

～フォーマルラーニングとインフォーマルトレーニング～』

満足の理由

- ・他の参加者と話して相対的に自社がどうなのかわかった
- ・他社の情報交換、なやみの共有

普通の理由

- ・個人的理由（2日酔い）のためワークに集中できなかった

S2-d 『IoT(Internet of Things)の基礎と実践』

満足の理由

- ・IoTがわかったのでよかった

S3-a 『セキュアエレメントを基点とした車載制御システムの保護 –要素技術の整理と考察–』

満足の理由

- ・セキュリティに対する研究現場に属している人の話が聞けた為
- ・面白い発表だった
- ・セキュアエレメントの前に基礎的な説明があって、とてもわかりやすかったです
- ・面白い内容でした。具体的なセキュリティにの解（システム）もあり、参考になりました
- ・セキュリティの最新背景がわかり、今後の研究の大きな参考となった
- ・自分に知識がなく、理解がうまくできなかったが、安全に暮らすうえで必要な技術であると感じた

まあ満足の理由

- ・セキュリティに関する詳細な技術を知ることができたため
- ・セキュリティについて、甘く見ていたことが痛感できてよかった

普通の理由

- ・内容が難しかった。説明スピードがはやかったせ
- ・セキュリティ初心者には厳しい内容でしたが最先端の動向がわかり有意義なセッションでした

今一つの理由

- ・こちらの勉強不足もあり、内容が難しかったため

S4-a 『システム開発文書の品質を考えよう』

満足の理由

- ・文書を書く上での観点を知れてよかった
- ・文章作成の質が低下しているという状態でいろいろ初心を思い出すことができたセッションでした。とてもためになりました。
- ・為になった
- ・いろいろな意見が聞けて良かったから
- ・演習があって楽しく学べた

まあ満足の理由

- ・文書の品質の体系化の難しさをワークで体験できた。もう少し時間が長くワークができるとよかった

S4-b 『システムセーフティ ～複雑なシステムの安全・危険をどう決めるか～』

満足の理由

- ・システムにおいて、安全性は重要であり、セキュリティから来る脅威からの危険について考えることができた

まあ満足の理由

- ・システムセーフティに関してポイントをつかむことができたため

普通の理由

- ・本質安全の話が長く、他の話が省略されたのが残念でした
- ・もう少しターゲットを絞った形で進めれば議論できたかと思います
- ・議論に少しおいてけぼりだった

不満足の理由

- ・話がまとまっていなかった

S4-c 『マルチコプタ型ドローンのための制御と組込み技術』

満足の理由

- ・どのような仕組みなのかよくわかった
- ・マルチコプタだけがドローンはないことが一番の驚きだった。また、社会的問題と合わせた開発の背景も知ることができた
- ・ドローンの制御がわかったのでよかった
- ・興味があったドローンの研究に触れることができたから

S4-d 『LED-Camp 3.0 ～コンセプトからの授業改善の報告』

まあ満足の理由

- ・急に参加したので資料のダウンロードをしなかった。（体力がつづかなくてすみません）

S5-a 『組込み開発者における MISRA C:2012 - 日本語解説書ができるまで -』

まあ満足の理由

- ・電子書籍しかださないのはもったいない、本でも欲しい
- ・研究メンバーの想いが伝わった

- ・ MISRA-Cについて、ミニ演習があればよいと思った
ふつうの理由

**S5-b 『”急変しつつあるプログラム言語/モデリング MBD の近況と変遷 “
-なぜ提案が最近活発になったのか？ その課題背景を現場目線で共有しよう-』**

満足の理由

- ・ 今、注目されている技術などキーワードとしてまずは知ることができたため
- ・ MBDの最近の事情を知ることができた
- ・ 開発規模が増加しているのにもかかわらず、今だにC言語が中心に利用され続けていることを改めて理解できてよかった

まあ満足の理由

- ・ C言語開発から脱却できていない身としてたいへん参考になったセッションでした
- ・ 自分が学ぶべき事を知れてよかった

S5-c 『Python による高位設計フレームワーク PyCoRAM で FPGA システムを開発してみよう』

満足の理由

- ・ 自分のやりたいことにつながる内容だった。大変為になった

S5-d 『カーネルソースの歩き方 RaspberryPi演習』

満足の理由

- ・ 組み込みシステムの学習で Raspberrypiの名前をよく聞くので話がきけてよかった
- ・ 実際に作業ができてよかった
- ・ カーネルソースがわかってよかった

まあ満足の理由

- ・ これからRaspberrypiを使用したプロジェクトを立ち上げる身としては非常に参考になった

5. その他

5.1 あなたの職種についてお聞かせください。

a. 経営者	2
b. 管理者	4
c. 大学教育関係者	3
d. 開発プロジェクトリーダー	5
e. システム設計	2
f. ハードウェア設計・開発	2
g. LSI設計・開発	0
h. ソフトウェア設計・開発	3 1
i. 生産管理	0
j. 商品企画	0
k. 研究職	4
l. 学生	2 3
m. その他	6

その他の内訳

教育指導、生産技術、営業

5.2 企業から参加された方へ。あなたの担当分野についてお聞かせください。

a. パソコン・周辺機器	2
b. AV機器	1
c. 娯楽・教育機器	0
d. 個人用情報端末機器	2
e. 家電機器	0
f. OA機器	1
g. 通信用情報端末機器	4
h. 設備機器	5
i. 自動車・運輸機器	1 2
j. FA機器	3
k. 医療機器	1
l. 基本ソフトウェア	1 0
m. 開発ツール関連	4

n. その他 4
その他の内訳
開発技術支援、クラウド、生活インフラ（ポンプ）、組込み一般、音響機器

5.3 あなたの年齢についてお聞かせください。

a. 18～24	20
b. 25～29	21
c. 30～34	9
d. 35～39	10
e. 40～44	9
f. 45～49	8
g. 50～54	5
h. 55～59	0
i. 60以上	2

5.4 あなたの組込みシステムの経験年数についてお聞かせください。

a. 2年未満	28
b. 2～4年	6
c. 5～9年	12
d. 10～14年	11
e. 15～19年	4
f. 20～24年	4
g. 25～29年	3
h. 30～34年	3
i. 35～39年	2
j. 40年以上	0